

令和4年中の交通事故発生状況

区 分	人身事故件数		死者数		負傷者数	
	件数	増減数	人数	増減数	人数	増減数
愛知県	23,825	△ 360	137	20	28,072	△ 559
稲沢市	381	△ 38	5	0	436	△ 34

【愛知県の状況】

令和4年の人身事故件数は、令和3年より360件少ない23,825件となり、1.5%の減少となりました。交通事故死者数は137人（20人増）となっており、交通事故情勢は引き続き厳しい状況にあります。

〔交通死亡事故の主な特徴〕

年齢層別では、高齢者（65歳以上）が64人（10人減）、一般（25～64歳）が52人（16人増）、若者（16～24歳）が20人（15人増）、子ども（15歳以下）が1人（1人減）となっており、一般と若者の世代の交通死亡事故が大きく増加しています。

当事者別では、歩行者が56人（14人増）、四輪車が36人（4人増）、自転車が20人（2人増）、自動二輪が15人（1人減）、原動機付自転車が10人（3人増）の順に多く、歩行者、四輪車の事故が目立ちます。

【稲沢市の状況】

令和4年の人身事故件数は、令和3年より38件少ない381件、負傷者数は、令和3年より34人少ない436人となりました。交通事故死者数は、令和3年と同数の5人でした。

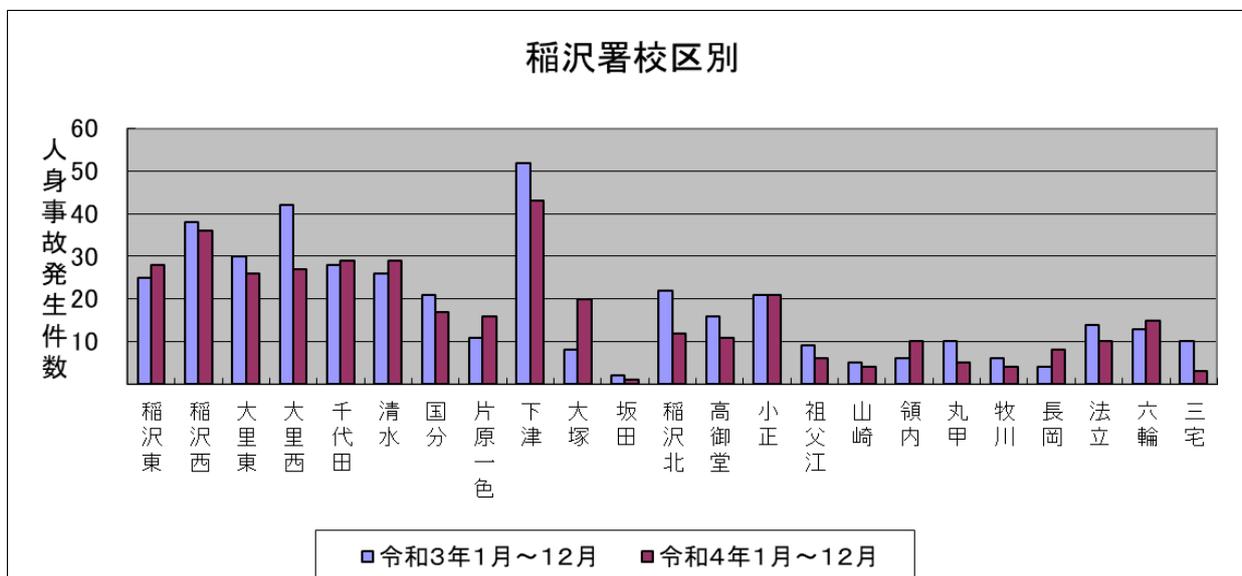
〔交通事故の主な特徴〕

人身事故の類型別では、出合頭事故と追突事故で全体の約70%を占めています。

また、時間帯別では9時から18時、法令違反別では安全不確認や前方不注意、道路形状別では交差点での事故が多くなっています。

地域別では、稲沢316件（26件減）、祖父江37件（3件減）、平和28件（9減）となっています。

小学校区別では、下津、稲沢西の順で発生件数が多く、稲沢東、千代田、清水、片原一色、大塚、領内、長岡、六輪が前年に比べ増加しています。



【事故を起さない 事故に遭わないために】

- ・運転者も歩行者も心にゆとりを持ち、交通マナーを守りましょう。
- ・夜間の外出には、明るい目立つ色の衣服や反射材を着用しましょう。
- ・全席シートベルト・チャイルドシートの着用を徹底し、スピードは控えめにしましょう。
- ・道路を横断する際は、左右をしっかりと確認し、無理な横断はやめましょう。



安全・安心のまち いなざわをつくりましょう。